



テーブルウェア・フェスティバルで上位入賞した作品

◆商業地の空き店舗対策

**問** 中心市街地の空き店舗は、若者にも人気のリノベーション（改修工事）を活用した整備の考えは。（丸山）

**答** 行政中心でなく民間事業者等を主体に、既存の建物を活かしたリノベーションによる再整備を行い、新たな担い手の参入促進を図りたい。

◆漆器を使ったイベントを

**問** 国内最大のテーブルウェア・フェスティバルで漆器を使った市内在住者のテーブルコーディネート作品が第3位に入賞した。漆器を生かした取り組みは。（丸山）

**答** 市民向け漆器のプロモーションとして酒器をテーマに体験型イベントを行う。また、漆器を使ったコーディネートについてはイベントの折りなどに展示ができるよう、組合

◆人口対策は地域の協力で  
移住・定住施策の鍵は行政・地域・企業等の連携と

## 地域力を生かした移住・定住対策

◆地元商店街の育成は

**問** 学年費の教材を地元商店で購入することについて、市の考え方は。（西條）

**答** コスト面の問題で学校ごとに工夫して購入している。



外国人観光客も訪れた塩尻四宿400年祭

等と協議していく。

◆外国人観光客の誘客は

**問** 急増の外国人観光客志向の観光土産づくりについて市の考え方は。（西條）

**答** 漆器やワインなど、世界に通用する土産品などを提案する仕組みづくりをしていく。



移住・定住施策（都会との交流）として活用される空き家

うがポイントは何か。（横沢）

**答** 先進地では地域住民が移住者の受け入れに協力的であり、また積極的に様々な活動をしている。

◆人口減少対策は

**問** 移住定住の促進として地方版総合戦略策定の基本的な考え方は。（西條）

**答** 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を展開し、フロントランナーとして、地方再生に意欲的に取り組む。

**問** 留学生の受け入れ支援で産学官が協働し人口減少を緩和することについて、市としての考え方は。（西條）

**答** 大学の意向を聞き、連携事業等を検討していく。

**問** 貧困児童の教育を受けるチャンス拡大につながるパウチャー制度について、市としての考え方は。（西條）



**問** 所在不明児の現状は。（西條）

**答** 4名中3名が確認され、1名は継続調査していく。

**問** 市内企業の家族手当支給の現状は。（西條）

**答** 市内事業所などで前向きに検討されることを期待する。



家庭支援課にある相談窓口

**答** 考えていない。各学校の実情や地域性に合わせ学習支援に取り組んでいる。

**問** 児童虐待の実情は。（西條）

**答** 平成20年度以降30件前後で、防止に一層努めていく。